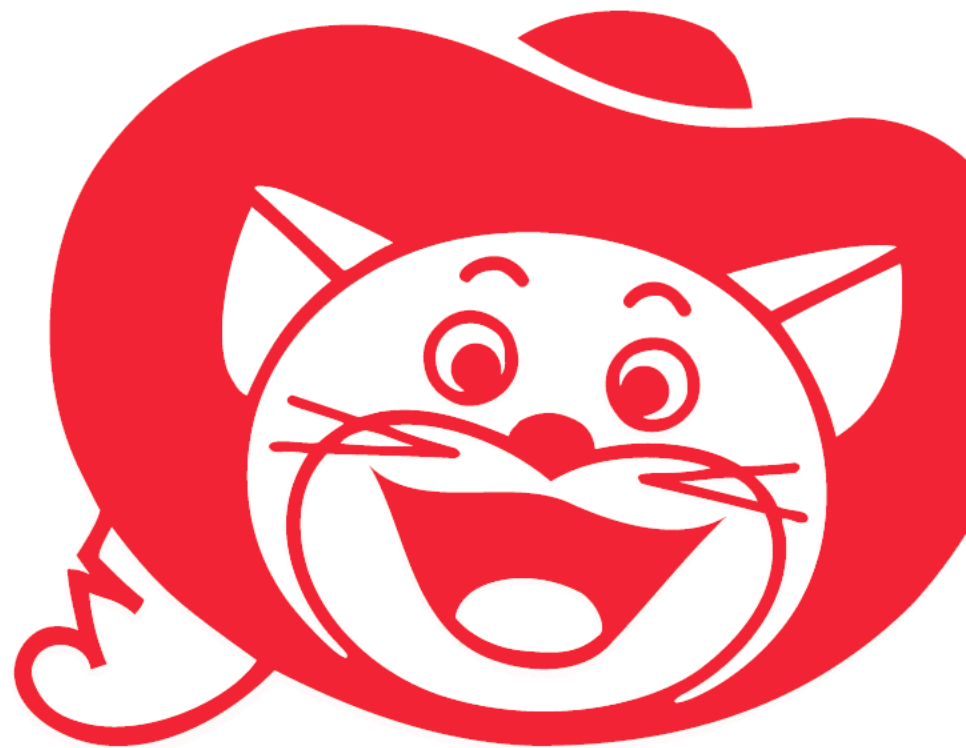


決算説明会資料



2025年3月期 第2四半期決算(2024/4~2024/9)
東映アニメーション株式会社

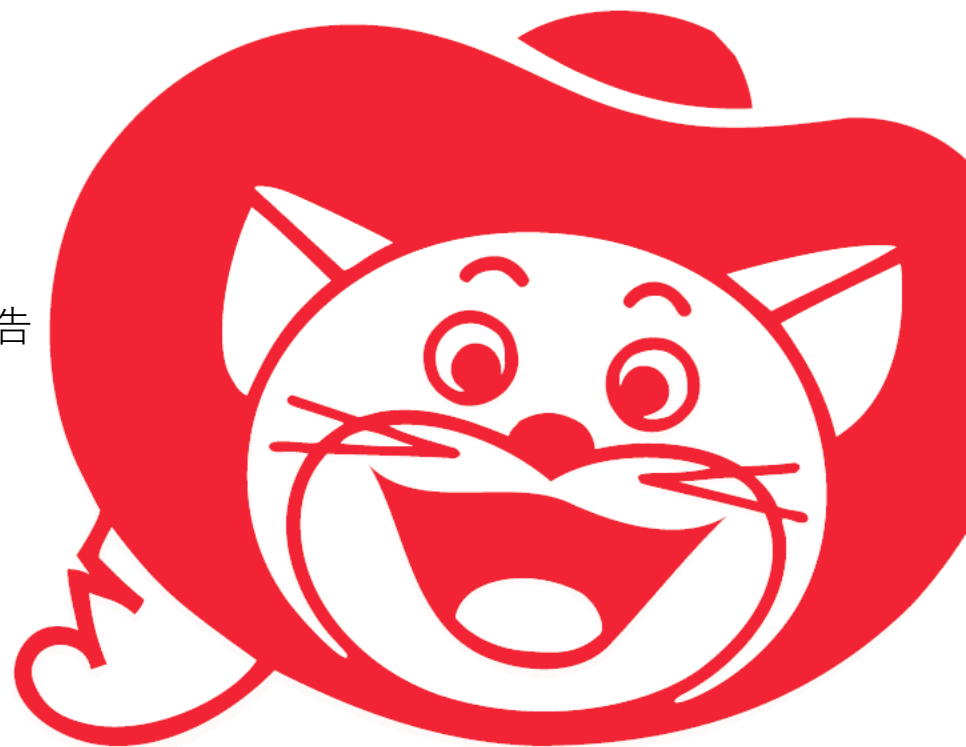
TOEI ANIMATION CO.,LTD.

CONTENTS

01. 2025年3月期 第2四半期 業績報告

02. 今期の見通し

03. 今後の事業展望について



1. 2025年3月期第2四半期
業績報告



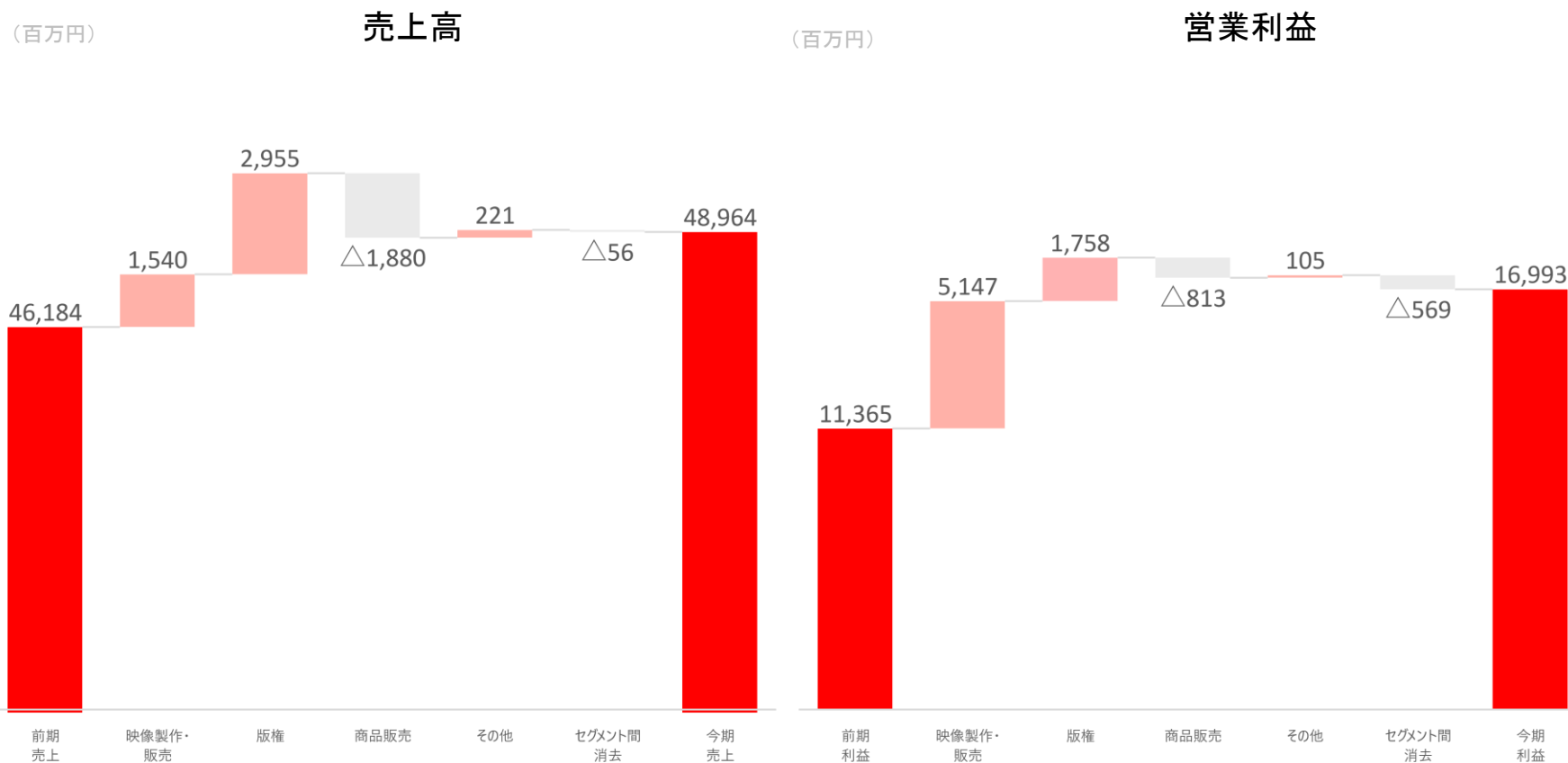
決算サマリー

- 売上高、営業利益含む各利益は、上期として過去最高記録を更新
- 「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」の海外配信権販売・国内外の版權事業、「スラムダンク」、「ゲゲゲの鬼太郎」の国内配信権販売が業績を牽引、また円安も業績押上げに寄与
- 前年同期の「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失に加え、収益性の高い配信権販売や版權事業の好調により、営業利益率は大きく改善

(百万円)	2025年3月期 第2四半期累計			2025年3月期 第2四半期(2024年7月～9月)				
	実績	前年同期		実績	前年同四半期 24/03 2Q(2023年7月～9月)		前四半期 25/03 1Q(2024年4月～6月)	
		実績	YonY		実績	YonY	実績	QonQ
売上高	48,964	46,184	6.0%	25,904	26,300	△1.5%	23,059	12.3%
売上総利益	24,280	17,986	35.0%	14,075	12,458	13.0%	10,204	37.9%
販管費	7,286	6,621	10.1%	3,767	3,188	18.2%	3,519	7.0%
営業利益 (営業利益率)	16,993 (34.7%)	11,365 (24.6%)	49.5% (10.1%)	10,308 (39.8%)	9,270 (35.2%)	11.2% (4.5%)	6,684 (29.0%)	54.2% (10.8%)
経常利益	17,099	13,857	23.4%	9,911	9,919	△0.1%	7,187	37.9%
当期純利益	12,219	10,240	19.3%	6,913	7,120	△2.9%	5,306	30.3%

前年度比増減

- 売上高は、商品販売が映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動で減収となるも、配信権販売、著作権事業が好調に稼働し、増収
- 営業利益は、第1四半期に新作映像の製作原価を計上も、収益性の高い配信権販売や著作権事業の増収効果に加え、「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失により大幅増益



2025年3月期 第2四半期 セグメント別内訳（連結）

- 映像製作・販売事業は、第1四半期における国内配信権販売の好調に加え、「ドラゴンボール」シリーズ、「ワンピース」の海外配信権販売が好調に推移し、増収増益
- 著作権事業は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権・商品化権、「ワンピース」の商品化権が好調に推移し、増収増益
- 商品販売事業は、「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働するも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動等により、減収減益
- その他事業は、「プリキュア」シリーズ、「ゲゲゲの鬼太郎」の催事が好調に推移し、増収増益

(百万円)		2024年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 第2四半期 実績	増減率
映像製作・販売事業	売上高	19,112	20,653	8.1%
	セグメント利益	2,733	7,881	188.3%
著作権事業	売上高	19,262	22,217	15.3%
	セグメント利益	9,197	10,955	19.1%
商品販売事業	売上高	6,589	4,708	△28.5%
	セグメント利益	1,326	513	△61.3%
その他事業	売上高	1,482	1,703	14.9%
	セグメント利益	55	161	189.3%
連結	売上高	46,184	48,964	6.0%
	営業利益	11,365	16,993	49.5%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2025年3月期 第2四半期 セグメント別分析①（映像製作・販売）

(百万円)		24/03. 2Q 実績	25/03. 2Q 実績
売上全体		46,184	48,964
映像製作・販売事業		19,112	20,653
	劇場アニメ	1,475	389
	テレビアニメ	1,391	1,336
	コンテンツ	203	242
	海外映像	13,789	14,497
	その他	2,251	4,187
著作権事業		19,262	22,217
	国内版權	7,602	8,769
	海外版權	11,659	13,448
商品販売事業		6,589	4,708
その他事業		1,482	1,703

映像製作・販売事業（↑ 前期比8.1%増）

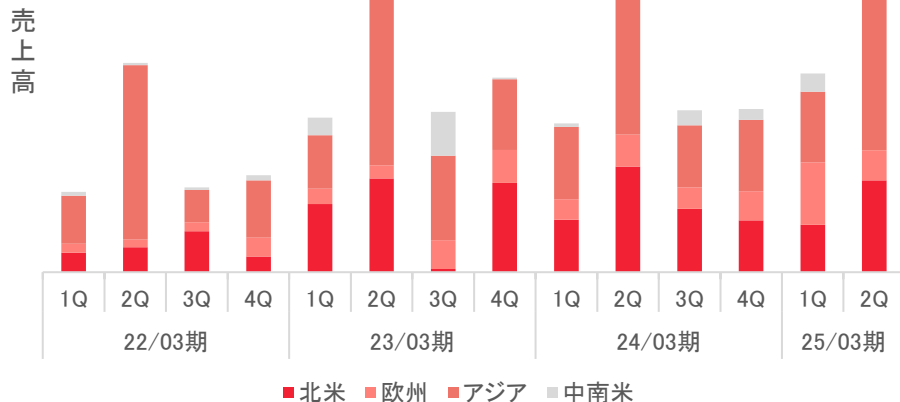
- 「劇場アニメ」は、映画「わんだふるぷりきゅあ！ ざ・むーびー！」を公開したが、2023年8月までロングラン上映を行った映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動減により、減収
- 「テレビアニメ」は、前年同期と比較して放送作品話数が減少したこと等から、若干の減収
- 「コンテンツ」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」のブルーレイ・DVDが好調に推移し、増収
- 「海外映像」は、前年同期好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売の反動減があったものの、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズの海外配信権販売等が好調だったことから、増収
- 「その他」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」をはじめ、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

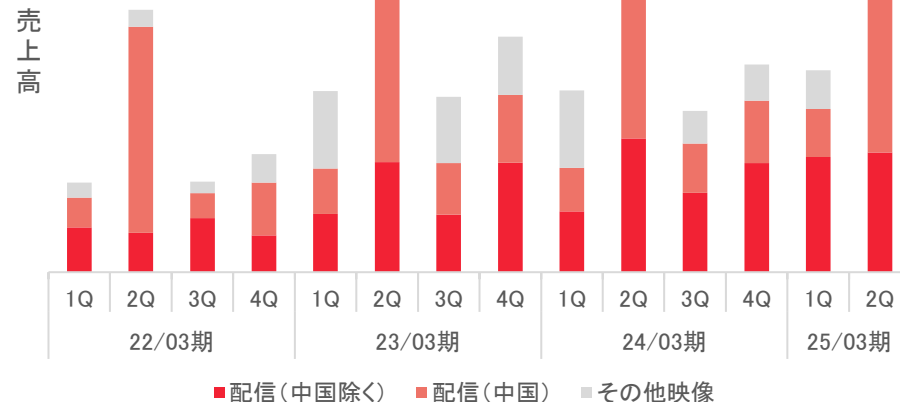
海外映像の状況

- アジアにおいては配信権が好調に推移するも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の上映権販売の反動により減収。北米においては「ワンピース」の配信権販売が前年同期程の勢いには至らず減収
- 上映権販売は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動があったが、配信権販売は北米、中南米で「ドラゴンボール」シリーズ、アジアでは「ワンピース」が好調に推移

海外映像 売上高の推移



事業内訳



映像製作販売事業_トピックス



「ドラゴンボール」シリーズ

- 10/11放送開始の最新作「ドラゴンボールDAIMA」の放送開始を機に、過去作の配信権販売が好調に稼働



映画「わんだふるぷりきゅあ!ざ・むーびー!」

- 国内興行収入 11億円突破
- 国内観客動員数 95万人突破
- 昨年に次ぐシリーズ歴代最高興収2位を記録

2025年3月期 第2四半期 セグメント別分析②（著作権・商品・その他）

(百万円)		24/03. 2Q 実績	25/03. 2Q 実績
売上全体		46,184	48,964
映像製作・販売事業		19,112	20,653
	劇場アニメ	1,475	389
	テレビアニメ	1,391	1,336
	コンテンツ	203	242
	海外映像	13,789	14,497
	その他	2,251	4,187
著作権事業		19,262	22,217
	国内著作権	7,602	8,769
	海外著作権	11,659	13,448
商品販売事業		6,589	4,708
その他事業		1,482	1,703

著作権事業（↑ 前期比15.3%増）

- 「国内著作権」は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売、「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働したこと等から、大幅な増収
- 「海外著作権」は、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業（↓ 前期比28.5%減）

- 「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働したが、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動減により、大幅な減収

その他事業（↑ 前期比14.9%増）

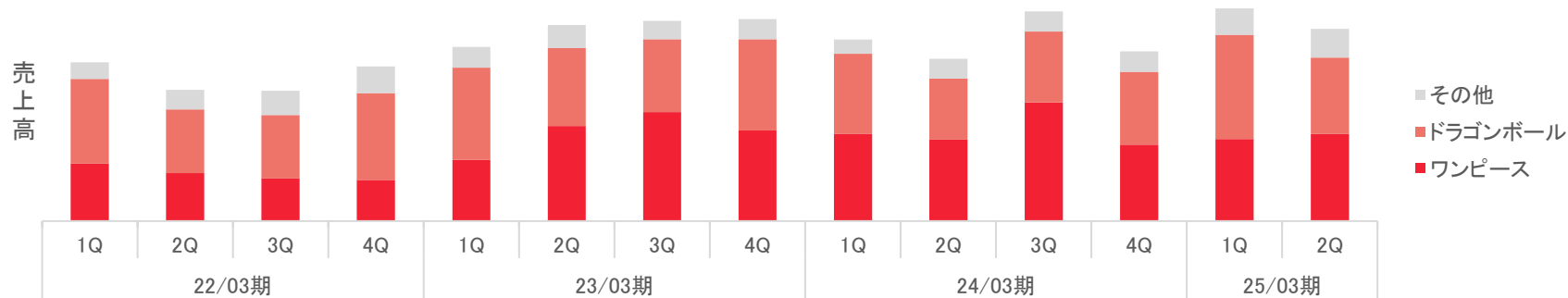
- 「プリキュア」シリーズ、「ゲゲゲの鬼太郎」、「ワンピース」の催事が好調に稼働したことから、増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

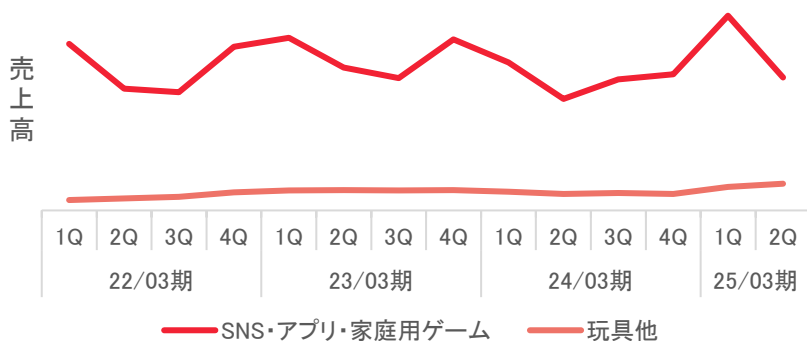
国内版権の状況

- 「ドラゴンボール」シリーズは、最新作「ドラゴンボールDAIMA」放送開始を控えたプロモーションによる需要喚起により、商品化権が好調に推移
- 「ワンピース」は、ゲーム化権が前年同期ほどの勢いには至らなかったが、商品化権が好調に推移

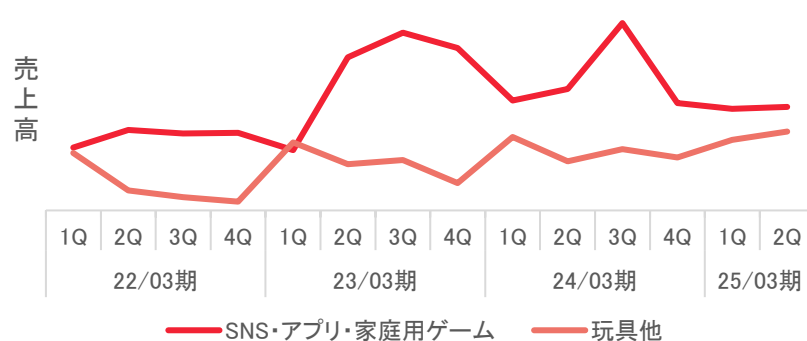
国内版権売上高の推移



ドラゴンボール国内版権売上高の推移



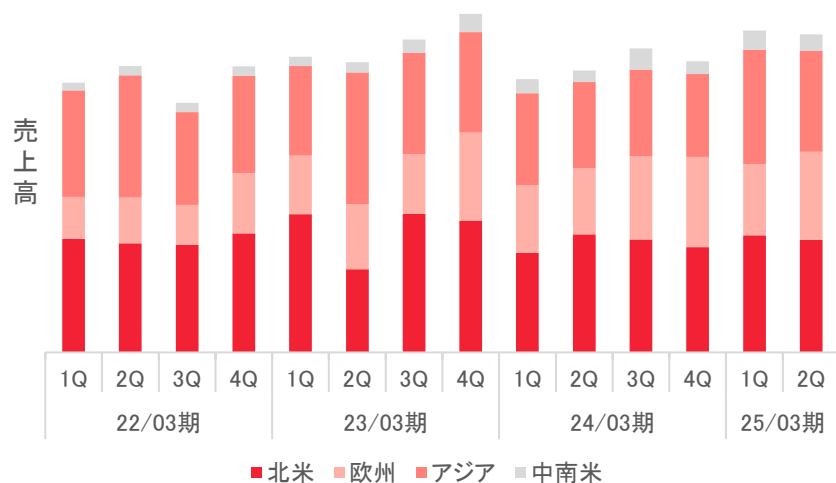
ワンピース 国内版権売上高の推移



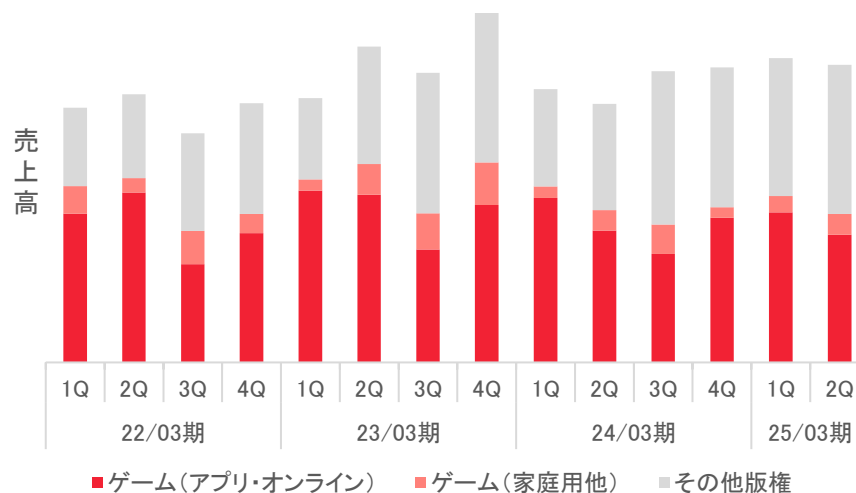
海外版権の状況

- 欧州は「ワンピース」の商品化権が好調に推移し、増収。
北米は「ドラゴンボール」シリーズの商品化権が好調に推移するも、複数作品のゲーム化権が前年同期程の勢いには至らず、減収
- ゲーム化権はほぼ横ばいに推移するも、商品化権は「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズが好調に推移し、増収

海外版権 売上高の推移



事業内訳



著作権事業・商品販売事業・その他事業_トピックス

国内版權



「一番くじ ドラゴンボール
DRAGON HISTORY」



「ONE PIECE x CASETiFY」

海外版權



「ONE PIECEカードゲーム」



「ドラゴンボール フィギュア」

商品販売



「ONE PIECE MUGIWARA STORE HARAJUKU」

その他



「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 ～追憶展～」

2025年3月期 第2四半期 決算総括

- 国内外の著作権事業や、海外配信権販売が業績を牽引し、上期として過去最高の売上高、営業利益含む各利益を更新
- 昨年第1四半期における「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損影響消失や、収益性の高い配信権販売や著作権事業の好調等により利益率は大きく改善
- 営業外収益の変動は、為替差益の減少によるもの

(百万円)

	23/09 実績	24/09 実績	増減	増減率
売上高	46,184	48,964	2,780	6.0%
売上原価	28,197	24,684	△3,513	△12.5%
売上総利益	17,986	24,280	6,293	35.0%
販管費	6,621	7,286	665	10.1%
営業利益	11,365	16,993	5,627	49.5%
営業外収益	2,523	879	△1,644	△65.2%
営業外費用	31	773	741	2327.1%
経常利益	13,857	17,099	3,241	23.4%
特別損益	-	△157	△157	-
税引前当期純利益	13,857	16,941	3,083	22.3%
法人税等	4,016	4,662	645	16.1%
法人税等調整額	△399	60	459	-
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	10,240	12,219	1,978	19.3%

B/Sのダイジェスト

- 現預金の一部を長期性預金等で運用、投資その他資産が増加
- 仕掛品の増加は、下期並びに来期以降公開予定の作品の製作進捗を反映
- 流動負債の増加は、主に未払法人税とデリバティブ債権の評価額減少によるもの

(百万円)

科目	2024/03	2024/09	増減	科目	2024/03	2024/09	増減
現金及び預金	79,007	75,739	△3,268	支払手形・買掛金	20,370	20,858	488
受取手形及び売掛金	24,012	25,472	1,460	その他	8,360	12,150	3,790
仕掛品	8,562	9,778	1,215	流動負債	28,730	33,008	4,278
製作品	99	58	△41	固定負債	2,295	2,436	141
その他	8,773	7,258	△1,514	負債合計	31,025	35,445	4,419
流動資産	120,455	118,307	△2,148	株主資本	121,273	127,148	5,875
有形固定資産	8,180	8,281	101	その他の包括利益累計 合計額	10,440	11,040	600
無形固定資産	1,321	1,434	113	純資産合計	131,713	138,189	6,476
投資その他の資産	32,782	45,610	12,828				
固定資産	42,283	55,327	13,043				
資産合計	162,739	173,635	10,895	負債及び純資産合計	162,739	173,635	10,895

02. 今期の見通し



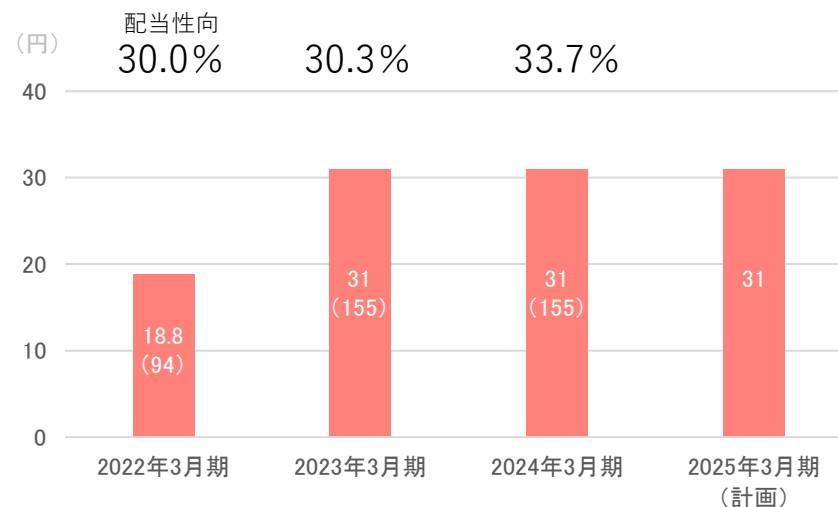
通期業績予想の修正について

- 今上期は、配信権販売や、著作権事業等の収益性の高い事業が、期初見込みを上回り好調に推移、上期の業績を押し上げ
- 引続き下期も、好調を維持する見込みであり、現時点で予見可能な部分につき修正を実施
- 安定配当を基本とし、配当予想は維持

2025年3月通期業績予想修正

(百万円)	修正前予想 (5/13)	修正予想 (10/28)	増減額	増減率
売上高	82,000	90,000	+8,000	9.8%
営業利益	20,000	27,000	+7,000	35.0%
経常利益	20,500	27,500	+7,000	34.1%
当期純利益	15,000	19,500	+4,500	30.0%

期末配当



※当社は2024年4月1日付で1対5の株式分割をしております。24年3月期以前の配当金額は、各期首に株式分割をしたと仮定して計算した配当金額と、()内に実際の配当金額を記載しております。

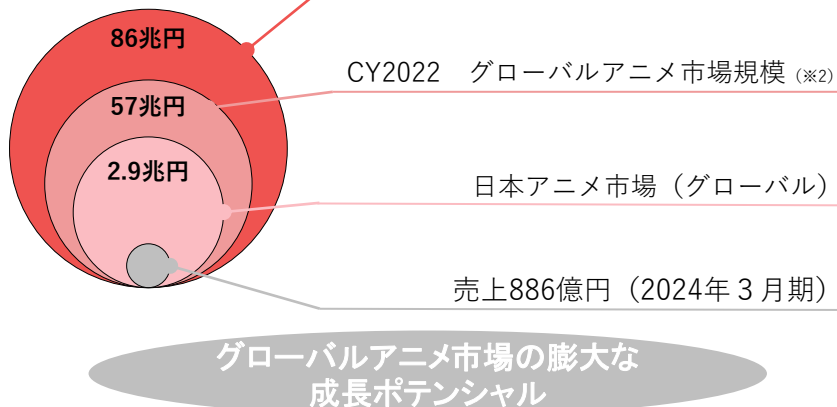
03. 今後の事業展望について



環境認識 & 成長戦略

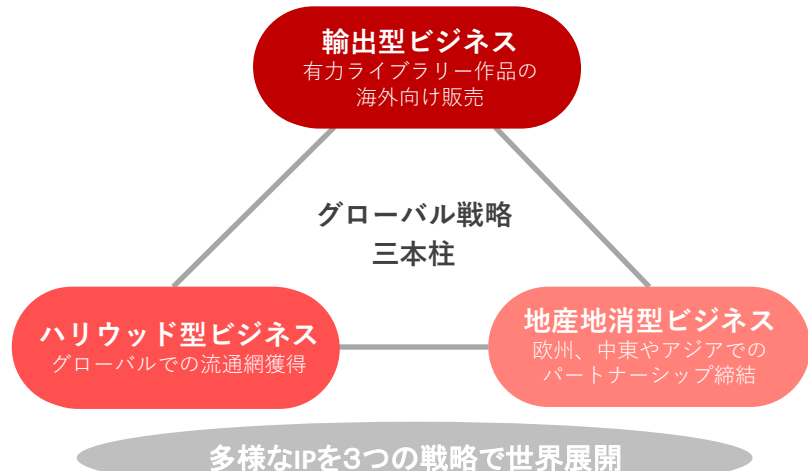
外部環境

CY2030 グローバルアニメ市場規模予測 (※1)



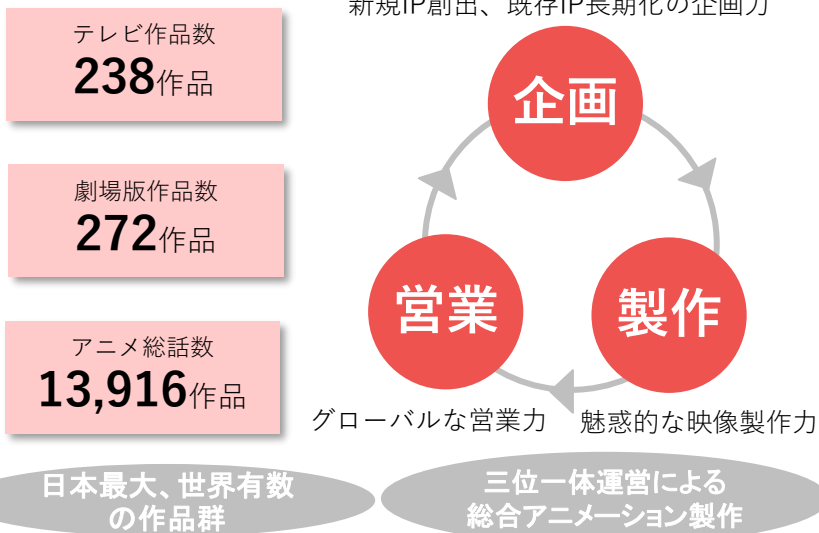
中長期成長戦略

① グローバル市場への展開

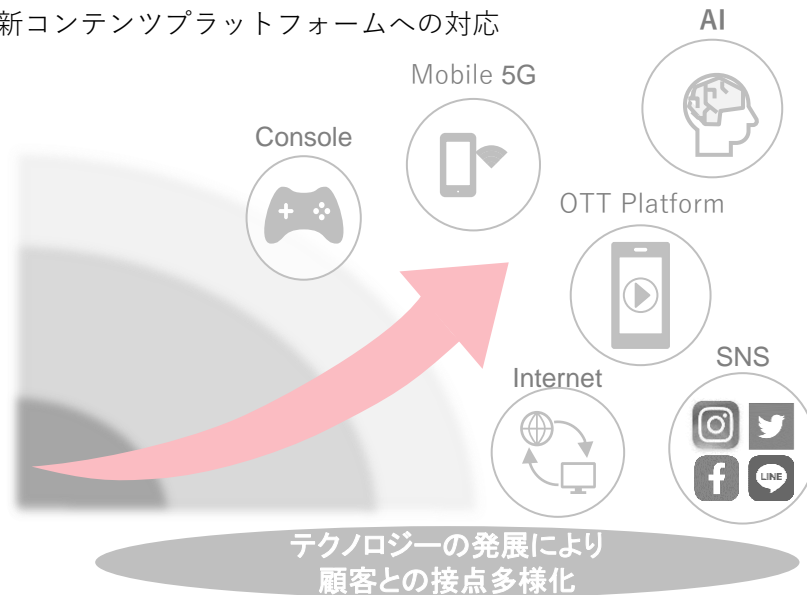


当社の特色

新規IP創出、既存IP長期化の企画力



② 新コンテンツプラットフォームへの対応



※1 Statista『Size of the animation market worldwide from 2020 to 2030_statista』(2022年3月公表)より当社算出
 ※2 日本動画協会『アニメ産業レポート2023』より

グローバル戦略進捗状況

輸出型ビジネス

世界初となる「ドラゴンボール」テーマパークを
サウジアラビアで建設



米「ユニバーサル・スタジオ・ハリウッド」にて
「ワンピース」の期間限定イベント開催



主力IPの地域展開、マルチユース展開を加速
IP価値の最大化を目指す

ハリウッド型ビジネス

前作の分析を踏まえ、追加施策&人的リソースの強化を実施

追加施策① 新しいビジネススキーム

出資者、事業パートナー獲得に向けた交渉



プロジェクト成功に向けた機能強化+リスク低減

追加施策② マーケティング機能強化

ROBLOXにて、UGC創出を促す施策



ファンベースを早期形成、コアファン獲得&認知度向上



Hypergalactic

地産地消型ビジネス

2023年2月よりスタートし、動画再生回数は1億回越え
全プラットフォームのフォロワー合計59万人突破



「スパイシー
キャンディ」

各種タイアップも実施し、
現地での認知度拡大



ハウス食品コラボ
(中国)

サウジアラビアのマンガプロダクションと共同制作
サウジアラビアで人気を博し、シーズン2を制作



日本へ逆輸入し、11月より放送開始

地産地消の枠を超え、世界中への展開も展望



「アサティール2」

作品ポートフォリオ

2024年度～

海外市場

13本 / 170 億円程度

- ・主要作品企画

19本 / 144 億円程度

- ・ハリウッド型モデル企画
- ・地産地消型モデル企画
- ・海外スタジオコラボレーション企画

既存

27本 / 155 億円程度

- ・キッズ向けオリジナル企画
- ・児童書原作企画
- ・ハイターゲット向け劇場企画

24本 / 97 億円程度

- ・委員会参加企画
- ・ハイエンドCG企画
- ・キッズ向けTV企画
- ・その他メディア企画

新規
ライブラリ

国内市場

	2024年度		2025年度		2026年度～	
	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等
世界向け新規/ライブラリ	1本	2本	1本	4本	2本	9本
世界向け既存	0本	4本	0本	3本	2本	4本
国内向け既存	3本	5本	1本	6本	5本	7本
国内向け新規/ライブラリ	1本	6本	0本	6本	4本	7本

※金額は作品に対する投資金額

※本数/金額ともに9月30日時点の見込みにつき、変更の可能性有

※金額未定の作品は投資金額0円として記載

中長期の成長に向けた取り組み(作品展開)

既存IPの育成

新規IPの創出/ライブラリ

主要作品企画



「ドラゴンボールDAIMA」



「ワンピース」



「THE ONE PIECE」
(制作：WIT STUDIO)

キッズ向け企画



「わんだふるぷりきゅあ!」



「わんだふるぷりきゅあ!
ざ・むーびー!」



「映画おしりたんてい STAR AND MOON スター・アンド・ムーン」

その他企画



「逃走中 グレートミッション」



「魔法つかいプリキュア!!
~MIRAI DAYS~」

地産地消型作品



「スパイシーキャンディ」



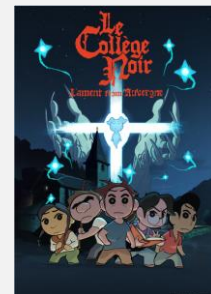
「花仙子之魔法香対論 (原題)」

ハリウッド型作品



「Hypergalactic」

海外スタジオ
コラボレーション企画



「Le Collège Noir (原題)」



「アサティール2」

NO
IMAGE

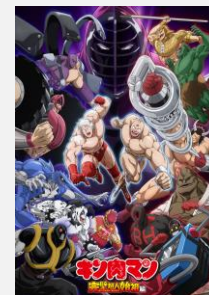
「高手」

キッズ向け企画



「科学×冒険サバイバル!」

製作委員会参加企画



「『キン肉マン』
完璧超人始祖編」



「地獄先生ぬ〜べ〜」

展開スケジュール

Schedule

25/03期
2Q

- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フェュージョンワールド ブースターパック 怒りの咆哮 [FB03]発売[8/9]
- TVアニメ放送25th記念イベント「ONE PIECE EMOTION」[8/12]
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」復活上映開始 [8/13]
- ONE PIECEカードゲームブースターパック新たなる皇帝【OP-09】発売[8/31]
- 映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」公開[9/13]
- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 2nd ONE-MAN LIVE “凜音の理” [9/13]
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」公開[10/4]
- 「科学×冒険サバイバル！」放送開始[10/5]

25/03期
3Q

- 家庭用ゲーム「ドラゴンボール Sparking! ZERO」発売 [10/10]
- 「ドラゴンボールDAIMA(ダイマ)」放送開始[10/11]
- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 3rd ONE-MAN LIVE “咆哮の奏” [11/2]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フェュージョンワールド ブースターパック 限界を超えし者 [FB04]発売予定[11/8]
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」Blu-ray&DVD発売予定[11/17]

25/03期
4Q以降

- ONE PIECEカードゲームブースターパック王族の血統【OP-10】発売予定[11/30]
- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 4th ONE-MAN LIVE “協奏の響” [12/20]
- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」放送開始予定[1/11]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フェュージョンワールド ブースターパック 未知なる冒険[FB05] 発売予定[2/8]
- 「映画おしりたんてい STAR AND MOON スター・アンド・ムーン」公開予定 [3/20]
- 国際合作アニメーション映画「Hypergalactic」公開予定 [時期未定]
- 劇場オリジナルアニメーション映画「楽園追放～心のレゾナンス」公開予定 [時期未定]

時期未定

Topics

25年3月期第2四半期の映像作品の状況

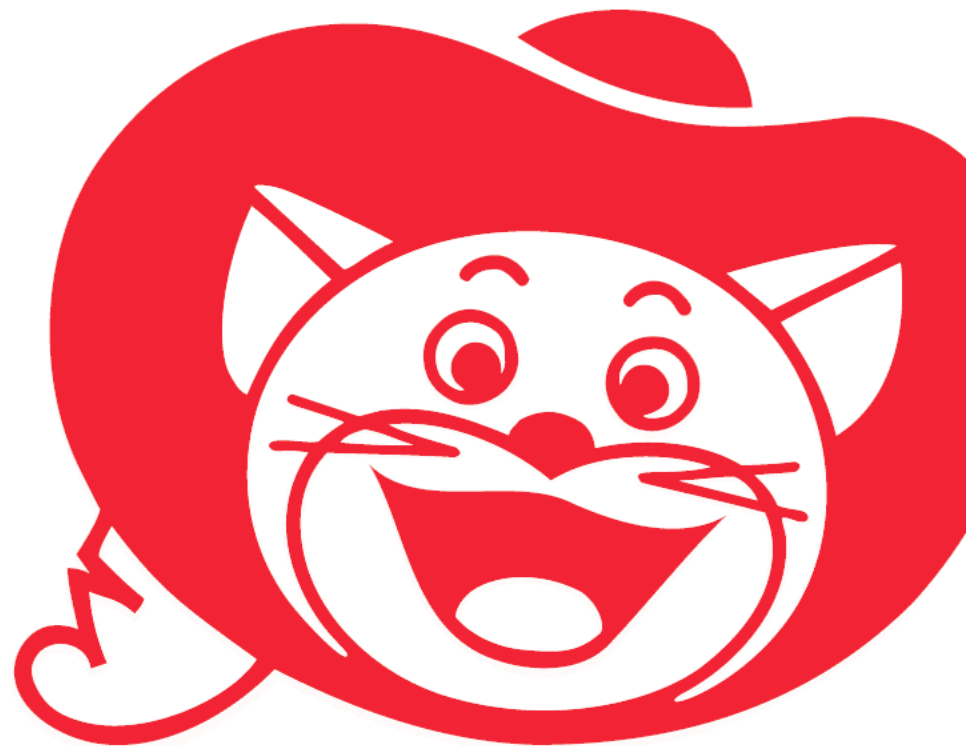
- 「THE FIRST SLAM DUNK」
 - 2024年6月10日 Netflix独占配信開始
 - 2024年8月13日 復活上映開始
- 映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」
 - 2024年9月13日 上映開始
 - 興行収入11億円突破（10月28日時点）

新作映像展開

- 映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」
 - 2024年9月13日 公開
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎 真生版」
 - 2024年10月4日 公開
- 「科学×冒険サバイバル！」
 - 2024年10月5日 放送開始
- 「ドラゴンボールDAIMA(ダイマ)」
 - 2024年10月11日 放送開始
- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」
 - 2025年1月11日 放送開始予定
- 「映画おしりたんてい STAR AND MOON スター・アンド・ムーン」
 - 2025年3月20日 公開予定

■ 映像製作・販売事業 ■ 著作権事業 ■ 商品販売事業 ■ その他事業

TOEI ANIMATION CO.,LTD.



【見直しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©2024 わんだふるぷりきゅあ!ざ・むーびー!製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション ©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社 ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社 ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」製作委員会 ©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©Eiichiro Oda/Shueisha, Toei Animation © Monkey Prince Kingdom Film Partners ©Spicy Candy Project Committee ©Manga Productions ©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・「THE ONE PIECE」製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション ©2024 わんだふるぷりきゅあ!ざ・むーびー!製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション © トロル・ポプラ社/2025 「映画おしりたんてい」製作委員会 ©フジテレビ・東映アニメーション ©2025 魔法つかいプリキュア!!～MIRAI DAYS～製作委員会 ©TAE-TAES-Tencent-Wawayu All Rights Reserved. © 2023 Studio La Cachette-ADN-Toei Animation Co., Ltd. ©Manga Productions ©Spicy Candy Project Committee ©Gomdori co., Kim Jeung-Wook, Han Hyun-Dong/Mirae N/Ludens Media/朝日新聞出版/NHK・NEP・東映アニメーション ©ゆでたまご/集英社・キン肉マン製作委員会 ©真倉翔・岡野剛/集英社・童守小学校卒業生一同